マルチリンガル・エキスパート養成プログラム（MLE）とは？

平成27年4月に開始されたマルチリンガル・エキスパート養成プログラム（MLE）は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材の育成を目的とした、学部・研究科横断型プログラムです。
文系学部・研究科の学生を対象とする学部プログラム（平成27年4月開始）および大学院プログラム（平成30年度開始予定）のほか、大阪大学の全ての学生を対象に外国語学部のノウハウを生かした語学教育を提供するプログラムが構想されています。
また、専門知識が豊富なネイティブのインストラクターによる個人指導の場を提供することでプレゼンテーションやライティングのスキル・アップを中心とする全学的な英語発信力強化を目指すAcademic English Support Deskプログラムでは、平成27年度8月の開始からこれまで数多くの学生・教職員の受講申請を受け付け、大変好評を得ています。

大阪大学
マルチリンガル・エキスパート養成プログラム

平成29年度学部プログラム

履修生募集

平成29年度
マルチリンガル・エキスパート
養成学部プログラム

履修生募集

学部プログラムとは？

①外国語学部の学生が文系4学部（文学部、人間科学部、法学部、経済学部）が開設するプログラムを履修することができ、②文系4学部の学生が外国語学部が開設するプログラムを履修することができる新たな制度です。平成27年度4月から開始された**①においては、平成28年時点で5つのプログラムが開設され、現在選抜された63名の外国語学部生が履修しています。**

①の授業は豊中、吹田キャンパスで開講されるため、履修生はキャンパス間を移動しながら計画的に履修することが求められますが、遠隔講義システムを利用することにより、いくつかの授業については箕面キャンパスでも受講できます。履修生は卒業までに所定の単位数を修得すれば、総長と部局長との連名による学部プログラムの修了認定証が授与されます。

平成 29 年度学部プログラムの募集について（いずれも若干名）

■ 平成 29 年度に外国語学部外国語学科 2 年次に在学する正規学生を対象とするプログラム

文学部	文学部	人間科学部	法学部	経済学部
人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）	人間科学（共生の生態）	法学・政治学	経済学・経営学

■ 平成 29 年度に外国語学部外国語学科 3 年次に在学する正規学生を対象とするプログラム

文学部	文学部
人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）

申請期間

平成29年1月4日（水）～2月1日（水）

応募希望者は、**上記期間内に履修申請書を、各学部所定の期日までに成績証明書**を各プログラムの開設学部の教務係に提出してください。
各学部所定の審査を経て履修者が決定されます。
それぞれのプログラムでどのような科目が履修できるのか、修了には何単位が必要なのか等、詳しくは12月下旬以降に各学部および全学教育推進機構 事務室で配付予定の案内冊子、MLEのホームページ等をご覧ください。
履修申請書のフォームは、KOANの掲示板およびマルチリンガル・エキスパート養成プログラム（MLE）のホームページで入手できます。

履修生の声

人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）/ Humanities (Global Asia Studies)
人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）/ Humanities (Global Euro Studies)

授業は専門的で勉強し甲斐がありますが、いきなり専門的な内容から始まることが多いので、あらかじめ自分で基礎知識を増やしておくことをお勧めします。授業数の増加など大変なこともありますが、得られる知識量はかなりのものです。頑張ってください。

（平成 27 年度生・朝鮮語専攻）

人文学のプログラムは、もともとは文学部を志望していたという人にとって魅力的だと思います。言語以外の観点から自分の専攻語、あるいはそれが話されている国や地域の文化や歴史を学ぶことができるこのプログラムは、自分の幅を広げるという意味でも有意義です。卒業するまでに単位を取得すればよいので、興味がある人は、ぜひ挑戦してみることをおすすめします！

（平成 27 年度生・中国語専攻）

文学部の授業となると、論文を読んで自分の意見を述べたり文章にしたりすることが多く、専攻語の授業にはない新鮮味があって良い経験になっています。自分の視野を広げることができるのが、このプログラムの一番の利点だと思います。

（平成 28 年度生・ヒンディー語専攻）

人間科学（共生の生態）/ Human Sciences (What Is Living Together?)

私が受講した遠隔配信授業ではディスカッションの時間があり、同じ教室で授業を受けているような気分になりました。履修のメリットは、やはり外国語学部では得られないような視点を学べることだと思います。多角的な視点を持てるようになりたいという方には特にお勧めしたいです。

（平成 27 年度生・タイ語専攻）

「人間科学（共生の生態）」プログラムには、自分の興味を満たしてくれる講義がたくさんあります。自分の専攻を飛び越えて全く別の分野を学ぶ機会を与えてくれるのは、大阪大学だからこそ。こんな有意義な機会に参加しないのはもったいないと思います。自分をもっと磨きたいと思う方は、ぜひ履修してみてください。

（平成 28 年度生・スワヒリ語専攻）

法学・政治学 / Law and Politics

実は他学部で学びたかった人、共通科目を受講するなかで他学部の内容に興味を持った人にとって、このプログラムは知的好奇心を満たす最高のきっかけとなるはず。パンフレットのほか、他学部のシラバスを見ると具体的な内容を知れるのでおすすめです。

（平成 27 年度生・ロシア語専攻）

法学部の学生だけでなく、外国語学部で同じプログラムを履修している学生からもいい刺激をもらうことができます。せっかく総合大学で学んでいるのだから、外国語を極めること以外にも挑戦してみたいという熱い思いがある人、一緒に頑張りましょう。

（平成 28 年度生・英語専攻）

経済学・経営学 / Economics and Business Administration

キャンパス間移動や履修計画の立て方など大変なことも多いのですが、日本トップレベルの大阪大学の経済学部を受講できるので、とてもワクワクしながら授業を受けています。迷っていた、諦めた分野がある人には、MLE への応募を強くお勧めします !!

（平成 27 年度生・ポルトガル語専攻）

学部の枠にとらわれずに学習できるため、外国語学部の授業を含めた日頃の勉強においても良い刺激になると思います。MLE の「経済学・経営学」プログラムは国際社会やその情勢を理解する上で有用な経済の知識を習得する絶好の機会ですので、ぜひ積極的に活用してください。

（平成 28 年度生・英語専攻）

平成 29 年度
マルチリンガル・エキスパート養成プログラム（MLE）

学部プログラム

Multilingual Expert Program

合同ガイダンスのご案内

日 時

平成29年 1月18日［水］12：00～13：00

場所

豊中キャンパス　全学教育推進機構Ｂ108講義室

【 文　学　部 】人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）
【 文　学　部 】人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）
【 人間科学部 】人間科学（共生の生態）
【 法　学　部 】法学・政治学
【 経 済 学 部 】経済学・経営学

文学部・人間科学部・法学部・経済学部のプログラム・
コーディネーターが、各プログラムの概要を説明します。

問合先：言語文化研究科・外国語学部
マルチリンガル・エキスパート 養成プログラム（MLE）
ＴＥＬ：0727-30-5062
Email：multilingual@lang.osaka-u.ac.jp
ＵＲＬ：http://www.mle.osaka-u.ac.jp/

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部